

コミュニティ・スクール委員 小中一貫教育勉強会

11/1、北海道教育庁上川教育局蒔田指導主事をお迎えし、小中一貫教育に関する勉強会を行いました。人口減少が進む中でもよりよい下川の子どもたちの教育環境を考えるため、小中一貫校や義務教育学校の制度について詳しく伺いました。北海道での導入状況や、取り組み事例を伺い、一貫校になることで中1ギャップの解消が期待されることや、独自科目の設定など、教育課程編成の学校裁量権が大きくなる等のお話を聞くことが出来ました。



コミュニティ・スクール 浦幌視察

11/7～8、コミュニティ・スクール（以下CS）の視察として、CS委員、学校、教育委員会職員の合計8名で浦幌町に行きました。浦幌小中学校のCSの取り組みや、コーディネーターとして学校と地域をつなぐ、うらほろ楽舎の役割や事業展開、中高生の地域活動団体「浦幌部」の取り組み、町内の若者の起業や2、30代若手議員の活躍などたくさんの人と取り組みに触れることができました。これまで浦幌町が歩んできた、地域と学校の連携の積み重ねの成果を高校生や若者の姿として直に感じることができ、下川町にも活かせる考え方や取り組みのヒントをたくさん持ち帰ることができました。



浦幌町長、教育長と面会



浦幌部の活動について話す高校生

共
育
に
ゆ
ー
す

小学校 2年生 生活 まちたんけん

10/27、11/1、11/9の3回にわたり、小学2年生18人が、生活科のまちたんけんにて、ヨナタンストア、あそべや、矢内菓子舗、はるお製麺、ケータのケータリング、図書室を訪問しました。自分たちで選んだ訪問先にいく足取りはとっても軽くてワクワクした様子。どんな仕事をしているのかインタビューし、簡単な仕事体験もさせていただきました。



ヨナタンストアでポップづくり



矢内菓子舗でお饅頭にシールを貼り店頭へ



はるお製麺でうどんづくり

中学校×高校 職場体験・インターンシップ 体験交流会

11/9、下川中学校2年生の職場体験と下川商業高校1年生のインターンシップ体験の交流会を行いました。高校生がグループをリードし、冒頭はサイコロトークで、「楽しかった場面」「苦労した場面」などを共有、その後グループ内で1人3分ずつ職場での体験について発表しました。最後は、あなたにとって働く上で大切なことは？（お金/やりがい/人/場所）についてトーク。お互いの体験や働く価値観にふれて、考えが広がる機会になりました。

